

令和7年度 第1回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 当事者活動支援部会 議事録	
日 時	令和7年4月16日(水) 17:30~18:30
開催場所	地域活動ホームゆめ ボランティアルーム
出席者	当事者、ときわ虹の会、SMILE、希望の家、基幹相談支援センター 計 6名
欠 席 者	
開催形態	公開(傍聴人: 名) ・ 非公開
議 題	1. 次年度の具体的な計画について ① 電話リレーサービスの出前講座 ② お互いを知る茶話会 ③ 初夢まつりの出店 ④ 障害に関する普及啓発(地元住民の関心のある地域) ⑤ 区制100周年に関する取り組み →以上5つの項目について具体的に時期や内容を検討していきたい。 2 具体的な時期や内容 ① ときわ虹の会 から発案 独自でやろうとしていたが、自立協主催であれば公会堂が無料で借りられる、周知しやすい。 夏休み中(8月)、AMで企画したい 対象: 保護者、学生、区役所、福祉支援者など幅広く 講師: 日本財団から 地域住民への周知は? ⇒ 区社協経由で民生委員、一般商店などへ 近日中、自立協事務局にて全体へ打診 ② 茶話会について 誰とどう話したいか?何を話したいか? 普段あまり接する機会のない方々と色んな障害の事について知る機会としたい。 時間帯: 身体の方を呼ぶとすれば平日PM ⇒ 6/11(水)13:30で仮予定。場所は ゆめ2F ボランティアコーナー ③ 法人ほどがや の実施に向けた動き次第。 出展準備は全員で協議して進める。 ④ 普及啓発 他機関(学校等)とつながりが深い社協と協力して行う方が良い。 当事者団体が社協と繋がるにはどうすれば良いか? (活動目的) 発達障害当事者の10~20代女性を子にもつ親と知り合う機会、当事者同士で深い話をする機会を作っていきたい。 ⇒社協と繋がれば学校との連携が期待できる。個別級に同様の悩みを持つ親は多いのではないか? ⑤ 希望の家 で企画検討

- 3 障害のある利用者の皆様によってより良いサービスが提供出来るための必要な物やサービスについて
(保土ケ谷区高齢・障害支援課よりアンケート 締め切り 4 月 25 日)

4.その他

(参加者より意見)

- ・基幹相談支援センターの相談対応について

“個別相談は受け付けない”という方針になったと聞いている。せっかく繋がる事が出来たとしても担当者の交代や、方針転換により支援が途切れてしまい、結局どこに相談すればよいのかわからない状況に戻ってしまい、不満を感じている。

⇒受け付けない、という伝わり方は訂正の必要がある。幅広く地域の相談を受け付けるため、ケースに応じて目的を明確にさせ、必要に応じた相談対応を行う、というのが実際。今回、相談者側の感覚を話して下さったことは有難い。

次回：2025 年 6 月 11 日（水）17：30～